



# 勿来高だより

令和4年度 第1号

知性と自律  
Intelligence & Autonomy

令和4年5月31日

文責：校長 櫻田 渉

## ◆ ごあいさつ ◆

この4月に勿来高等学校長を拝命いたしました櫻田渉と申します。1年間学校だよりを担当しますのでどうぞよろしくお祈いします。この学校だよりでは、子どもたちの活躍や本校の教育活動など、各種情報を発信していきます。

令和4年度は46名の新生を迎え、全校生徒119名、職員31名でスタートしました。創立75年目となる本校は、『知性と自律』を校是に、いわき南部地区唯一の普通科高校として地域社会に貢献できる人づくりに取り組んで参ります。これからも、地域に愛される、地域とともにある学校としてその存在意義を高めていきたいと考えています。



## ◆ キャリア指導推進校 ◆

本校は、県立高等学校改革後期実施計画※において「キャリア教育推進校」としての役割を期待されています。地域社会をはじめとする学校内外の様々な関わりを通じた体験的なキャリア教育を展開することによって、子どもたち一人一人の社会的・職業的自立に向けたいい指導を実践できることが本校の特徴です。3年生までに最大3回体験できるインターンシップ、地域で活躍する卒業生を講師とした職業講話など、これまで実践してきた各種教育活動をさらに充実させて、子どもたちの進路活動につなげていきます。

また、ティーム・ティーチングの充実によりいいでわかりやすい授業を展開することで基礎学力をしっかりと定着させ、主体的・対話的で深い学びの実践をとおして、確かな学力と学ぶ意欲の向上を目指していきます。

※県立高等学校改革後期実施計画は福島県教育委員会ホームページでご覧いただくことができます。

## ◆ 福祉コースの導入 令和5年度 ◆

学校のさらなる特色化を図るため、本校では令和5年度から、福祉の教育プログラムを活用した福祉コースを導入します。今年度はプログラムの一部を先行実施します。福祉コースでは、大学・短大、専門・各種学校や地域の福祉関連施設と連携した体験学習と実習、そして特別講座および講演会等を実施しながら、介護や保育など福祉関連の基礎・基本を学習します。また、福祉施設での実習等をとおして地域との関わりを深め、福祉の向上を目指して地域で活躍する人材の育成を目指します。さらに、福祉系への進学対策を推進します。

裏面に「福祉コースのグランドデザイン」を掲載しましたので、ぜひご覧ください。

## ◆ 関の子ボランティア ◆

本校の子どもたちは、JR 勿来駅前の関の子広場や駅のトイレ清掃を定期的に行っています。通学路清掃や勿来海岸清掃などとともに先輩から代々受け継がれる伝統です。今年度は5月11日（水）に第1回目が行われ、多くの子どもたちが参加してくれました。清掃活動以外にも、関係機関と連携した防犯活動や地域貢献イベントなどの社会貢献活動への参加を推進していく予定であり、ボランティア活動を通じた社会性の育成と地域連携の強化は学校経営・運営ビジョンにも位置づけられています。

子どもたちにとっては大変重要な活動の機会です。活動の様子を目にされた際には、激励の声かけをお願いいたします。